

【仮訳】

日米比国家安全保障担当補佐官による共同プレスリリース

秋葉剛男国家安全保障局長、ジェイク・サリバン米国家安全保障担当大統領補佐官及びエドゥアルド・アニョ・フィリピン共和国国家安全保障担当顧問は、三か国協力を向上させるための具体的なアプローチについて意見交換を行うため、2023年6月16日、東京において初めて集った。

秋葉局長及びアニョ顧問は、サリバン補佐官が米国の日本及びフィリピンに対する同盟上の確固たるコミットメントを再確認したことを歓迎した。三者は、最近の日米首脳会談、日比首脳会談及び米比首脳会談において議論された安全保障環境を想起しつつ、自由で開かれた国際秩序を維持・強化するために、自由、民主主義、人権の尊重といった基本的価値を共有する日本、米国及びフィリピンによる三か国協力を深化させることの重要性を再確認した。

三者は、インド太平洋地域の平和と安定を維持するため、三か国協力及び日米同盟・米比同盟に基づく対処力を強化することの重要性を強調した。三者はまた、特に、力又は威圧による一方的な現状変更の試みを踏まえると、インド太平洋において、航行の自由の特徴付けられる自由で開かれた海洋秩序、及び自由で、公正で、衡平な経済秩序が不可欠であることについて一致した。三者は、南シナ海及び東シナ海並びに北朝鮮に関するものを含む地域の安全保障上の課題について幅広く議論した。三者はまた、台湾海峡の平和と安定の重要性を改めて強調した。

三者は、以下に明記されている三か国協力を強化するための計画を確認した：

三か国の防衛・安全保障能力を強化するための取組

- ・三者は、航行の自由及びより広範なルールに基づく秩序を擁護するインド太平洋水域における多国間海上共同訓練を含む合同海洋活動を実施する機会について議論した。
- ・三者は、米比防衛協力強化協定に基づく4つの拠点の追加といった米比間の最近の進展及び防衛・軍当局関係者の相互訪問を強化・円滑化する枠組みに関する議論に係る日比間の最近の進展に基づき、三か国防衛協力を進めることを決意した。

自由で開かれた海洋秩序を維持するための取組

- ・6月上旬に3か国の海上保安機関によって初めて3か国共同訓練が実施され、三者はそのような活動の重要性を再確認した。
- ・三者は、日本の新たな「政府安全保障能力強化支援(OSA)」の協力枠組み、日米豪印の「海洋状況把握(MDA)のためのインド太平洋パートナーシップ(IPMDA)」及び他の能力構築のための措置を活用したMDAの促進に向けた取組の重要性を再確認した。

人道支援・災害救援に関する3か国協力を強化するための取組

- ・三者は、各国の軍当局及び文民の人道支援・災害救援(HA/DR)能力を活用しつつ、HA/DRの分野における3か国協力を深化させることを決意した。

自由で衡平な経済秩序を維持するための取組

- ・三者は、経済安全保障及び経済的強靱性を推進するために共通の取組を行っていくことを決意した。
- ・三者は、他のパートナーと連携し、経済的威圧に対処することへのコミットメントを確認した。

三者は、協力及び情報共有を更に拡大するため、今後、日本の国家安全保障局、米国の国家安全保障会議職員及びフィリピンの国家安全保障会議事務局による3か国協議を更に開催することを決定した。